

# 令和7年9月19日付茨城新聞に 本校の記事が掲載されました

## 生徒、起業家精神学ぶ

### 太田一高で講座 海外研修の一環

県立太田一高(常陸太田市栄町、谷津勉校長)は13日、来年1月に予定しているシンガポール・スタディーツアーに参加する生徒らを対象に、起業家精神を学ぶアントレプレナーシップ講座を開いた。11月までに計3回開き、外国で積極的に行動できるコミュニケーション力の重要性を学ぶとともに、高校生活や進学先で「自ら挑戦し価値を生み出す」意識を学習していく。



太田一高がスタディーツアーに向けて開いた講座。常陸太田市栄町

講師は三菱地所ホームDX推進・新規事業開発部の岡田駿三さん(36)で1回目の同日は、「挑戦への心づもりを持つ」がテーマ。岡田さんは経済産業省の次世代イノベーター育成プログラム「始動」でシリコンバレーに派遣された時の様子などを紹介した。出会った人たちの行動の原点に「やりたいことが明確だったこと」を挙げ「早めにWILL(やりたいこと)を考えておくことが大切。自分の芯になることを持っていることが後々影響してくる」と話した。

15人のほかに、希望する生徒が参加し講師の話に耳を傾けた。探究学習やグローバル教育に直結するプログラムとして初めて企画。同ツアー参加生徒は「探究学習やダイバーシティ教育に力を入れていく。海外研修で語学だけでなく、コミュニケーションの重要性を学んでもらおう」と企画した」と期待する。

(飯田勉)